



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場取引所 福

上場会社名 ヤマエ久野株式会社

コード番号 8108 URL <http://www.yamaehisano.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 哲丸

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 前田 俊博

TEL 092-474-0711

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	262,487	9.2	2,063	△30.4	2,279	△30.8	1,097	44.2
25年3月期第3四半期	240,416	5.8	2,962	2.9	3,291	8.2	760	△54.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,021百万円 (51.5%) 25年3月期第3四半期 674百万円 (△62.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	54.33	—
25年3月期第3四半期	37.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	126,467		32,729			24.8
25年3月期	108,266		31,922			28.3

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 31,373百万円 25年3月期 30,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	10.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	11.6	2,600	△30.1	3,100	△24.9	1,300	19.4	64.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	20,519,212 株	25年3月期	20,519,212 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	335,183 株	25年3月期	334,628 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	20,184,363 株	25年3月期3Q	20,184,878 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策を背景に輸出企業を中心に企業業績が回復し、全体の景況感も緩やかながらも改善しました。個人消費においても消費マインドの好転や消費税増税前の高額品消費を中心に持ち直しの動きが見られました。

一方、当企業グループが主に属する流通業界におきましては、原油価格の高止まり、輸入原材料の高騰や雇用・所得環境の改善が遅れている中で、消費者の生活必需品への節約・低価格志向が継続し、消費税増税に対する先行き懸念や、オーバーストアなどに起因する激しい価格競争の中で、生き残りをかけた機能充実とローコスト競争がさらに厳しくなっており、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の下、当企業グループは、連結子会社16社、非連結子会社1社および持分法適用関連会社1社を含め、物流を伴う現物問屋として、安心安全な商品の安定供給に全力を尽くすとともに、情報・物流・リテールサポート・品揃え・品質管理などの各機能を充実させた提案を行い、関連各部門および各子会社との連携強化による総合力を活かした商流の構築と共同配送事業の拡大に努めてまいりました。

また、新規取引先の獲得や既存取引先でのシェアアップに努力いたしました結果、売上高は2,624億87百万円(前年同四半期比9.2%増)となり、220億71百万円の増収となりました。

一方、利益面におきましては、グループ一丸となって、販売益の確保ならびにローコストオペレーションの追求による経費の節減に努力いたしましたが、売上総利益率の低下や物流に係る経費などが増加したことにより、営業利益は20億63百万円(前年同四半期比30.4%減)、経常利益は22億79百万円(前年同四半期比30.8%減)となりました。また、前年同四半期に発生した「のれん償却額」がなくなったことなどから、四半期純利益は10億97百万円(前年同四半期比44.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ182億円増加し、1,264億67百万円となりました。主な要因は、「受取手形及び売掛金」の増加額96億58百万円、「建物及び構築物(純額)」の増加額35億63百万円によるものです。負債の部においては前連結会計年度末に比べ173億94百万円増加し、937億38百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の増加額120億81百万円、「長期借入金」の増加額35億25百万円によるものです。

また、純資産においては前連結会計年度末に比べ8億6百万円増加し、327億29百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」の増加額8億95百万円、「その他有価証券評価差額金」の減少額1億16百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月12日に公表いたしました連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(百万円未満四捨五入)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,669	12,425
受取手形及び売掛金	40,487	50,145
電子記録債権	—	237
商品及び製品	8,403	10,368
仕掛品	10	14
原材料及び貯蔵品	256	321
その他	6,551	7,184
貸倒引当金	△1,028	△1,402
流動資産合計	64,348	79,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,092	14,655
土地	19,243	19,586
その他(純額)	3,662	3,916
有形固定資産合計	33,998	38,158
無形固定資産		
ソフトウェア	601	625
その他	238	213
無形固定資産合計	840	837
投資その他の資産		
投資有価証券	7,185	6,327
その他	2,640	2,599
貸倒引当金	△743	△747
投資その他の資産合計	9,081	8,179
固定資産合計	43,919	47,174
資産合計	108,266	126,467
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,372	54,453
短期借入金	10,104	9,494
未払法人税等	858	596
賞与引当金	751	397
その他	10,352	12,991
流動負債合計	64,437	77,931
固定負債		
長期借入金	5,636	9,161
退職給付引当金	1,943	1,964
役員退職慰労引当金	276	292
その他	4,053	4,391
固定負債合計	11,907	15,807
負債合計	76,344	93,738

(百万円未満四捨五入)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,026	1,026
資本剰余金	946	946
利益剰余金	26,384	27,279
自己株式	△344	△344
株主資本合計	28,012	28,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,582	2,466
その他の包括利益累計額合計	2,582	2,466
少数株主持分	1,328	1,356
純資産合計	31,922	32,729
負債純資産合計	108,266	126,467

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(百万円未満四捨五入)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	240,416	262,487
売上原価	220,303	241,289
売上総利益	20,113	21,197
販売費及び一般管理費	17,151	19,135
営業利益	2,962	2,063
営業外収益		
受取利息	11	11
受取配当金	86	96
仕入割引	40	50
持分法による投資利益	12	—
雑収入	389	364
営業外収益合計	539	521
営業外費用		
支払利息	127	128
売上割引	42	51
持分法による投資損失	—	73
雑損失	41	54
営業外費用合計	210	305
経常利益	3,291	2,279
特別利益		
固定資産売却益	7	6
投資有価証券売却益	0	331
国庫補助金	—	49
特別利益合計	7	386
特別損失		
固定資産除売却損	33	90
固定資産圧縮損	—	49
投資有価証券評価損	236	22
関係会社株式評価損	3	10
のれん償却額	773	—
抱合せ株式消滅差損	2	—
特別損失合計	1,048	171
税金等調整前四半期純利益	2,249	2,494
法人税、住民税及び事業税	1,290	1,438
法人税等調整額	157	△81
法人税等合計	1,447	1,357
少数株主損益調整前四半期純利益	802	1,137
少数株主利益	42	40
四半期純利益	760	1,097

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(百万円未満四捨五入)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	802	1,137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△129	△122
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	6
その他の包括利益合計	△129	△116
四半期包括利益	674	1,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	632	980
少数株主に係る四半期包括利益	42	40

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。